

中学生連載企画
私たちのふるさと松山学 No.52

湯山中学校

私たちができること
SDGs ゆっぴー in 湯山中



湯山中
オリジナルキャラクター
ゆっぴー

私たちは、SDGs学習を進める中で自分たちができることを探し、興味関心を深め、未来の湯山中学校へつなぐ活動をしています。

SDGs学習スタート

1学期に、全校生徒がビデオ会議アプリ「Teams」でつながり、「SDGsって何？」という問いかけから学習をスタート。ワークシートを使い17の項目で、今の自分たちにできることは何かを話し合いました。

その後、各クラスの結果を発表し合い、質問をしたり意見交換をしたりして湯山中で取り組めることを考

えました。一人一人が「こんなことができている」と「これならできそう」という内容をカードに記入し、生徒玄関に掲示。友達がどんな目標を達成したか、また、どんな目標を達成しようとしているかを見られるようにしています。

湯山中未来マップ

基本的な学習をした後、3年生から自分たちで行っている活動を後輩たちにつなげたいという意見が出ました。そこで、まずは今の湯山中はどのような取り組みができていのかに目を向けました。そして今できていないことをできるようにするには、どうすればいいかアイデアを出し合って「湯山中未来マップ」を作成しました。



未来マップには、今できている「古新聞、アルミ缶回収運動」や「節水を心掛け水を

大切に使う」といった意見のほか、「残食をコンポストに利用して肥料を作ろう」「みんなが優しい気持ちで過ごせる湯山中に」などのアイデアが貼り付けられ、協力しながら実行しています。

ハートのなる木

未来マップの中にみんなが優しい気持ちで過ごせる湯山中にという言葉がたくさん出てきました。そこで、生徒会役員を中心に作成したのが「ハートのなる木」です。全校生徒に呼び掛け、なかなか口に出して伝えられない家族や友達、先生への感謝の気持ちをハートの画用紙に書き、「ハートのなる木」を咲かせました。



ゆっぴー湯山ガーデン

「中庭に花を飾り、みんなの憩いの場に」という未来マップの提案で完成したのが「ゆっぴー湯山ガーデン」です。3年生が花の苗をいくつか組み合わせて寄せ植えを作り、中庭に飾りました。完成した湯山ガーデンを見た後輩の生徒たちは「きれい」「かわいい」と笑顔で喜び、大切に受け継いでいくことを約束しました。



SDGsカルタ

一人一人がSDGsに関して思うことや伝えたい気持ちをカルタにし、丁寧に仕上げました。今後、全



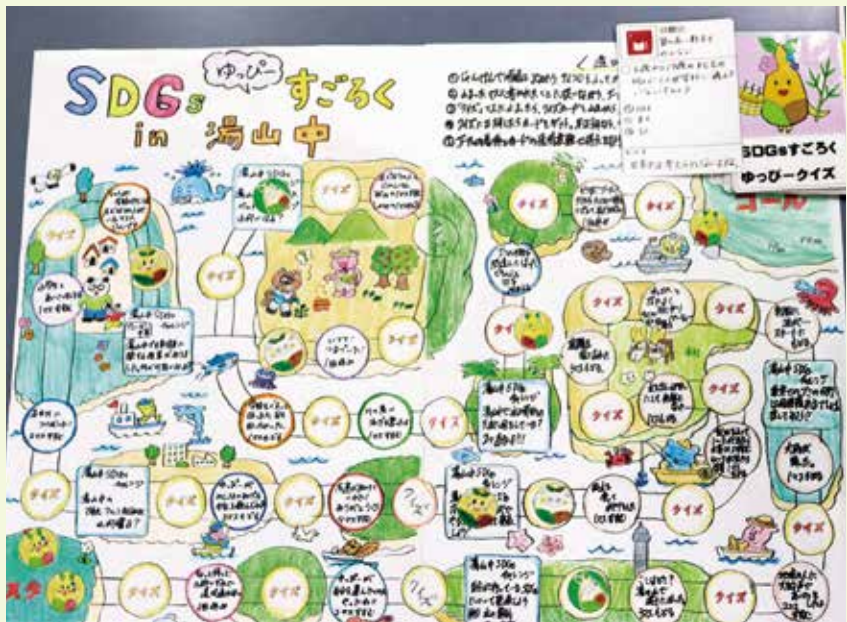
SDGs通帳

1学期にスタートした「できるよ・できたよカード」を自分の活動記録として残すため「SDGs通帳」を作成しました。取り組みたら、先生にスタンプを押してもらいます。自分が取り組んだこと、これから取り組みたいことが分り、継続してSDGsを考えられます。



SDGs ゆっぴーすごろく

SDGsを楽しく学ぶた



め、湯山中オリジナルの「SDGs ゆっぴーすごろく」を作成。すごろくのシートの中には、全校生徒が考えた

できることは自分たちで



(後列左から) 篠原 柚希さん、永井 咲帆さん、有田 美湖さん、宮地 愛海さん
(前列左から) 白川 蒼真さん、兵頭 泰空さん、渡邊 諒成さん、辻田 健太さん、相本 凌生さん

湯山中のSDGs2023年の目標達成に向けて、次の世代に任せず、自分たちにできることは自分たちでやろうという気持ちが芽生えました。今回の学習で積み重ねた活動を、これからも継続していきたいです。

先人と文化の読み物教材

**広がれ！
ふるさと松山の心**



松山ゆかりの先人78人と伝統文化や歴史のお話17話を掲載しています。購入方法など詳しくは、市教育研修センター事務所 ☎(089) 5144へ問い合わせください。